

索道安全報告【2011年度版】

(2011.4.1～2012.3.31)

ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、日頃のご利用とご理解をいただき、誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に努めております。
当報告は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について自ら振り返ると共に、広くご理解をいただくために公表するものです。

加森観光株式会社
代表取締役 加森 公人

ロープウェイ・ゴンドラ・リフトの安全に対する取り組みについて

○ 輸送の安全を確保するための基本方針

- 1 社長及び役員は、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定めています。
- 2 職員等の安全に関わる行動範囲（安全の基本理念、安全方針）は、次の通りとしました。
 - (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
 - (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を良く理解すると共にこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
 - (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
 - (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
 - (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
 - (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
 - (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

○ 輸送の安全を確保するための安全重点施策と結果

【索道事故・トラブル発生ゼロ】

- 1 始業点検、定期検査の確実な実施。
- 2 常に施設の異常に対する変化、お客様の動静に注意。
- 3 自社、他社のトラブル情報の共有化。
- 4 風通りの良い報告・連絡・相談体制を確立する

【結果報告】

始業点検時の試運転時には、前日の運行終了時の憶測に頼らず確実な点検を実施し、定期検査に於いては検査計画書に基づき実施しました

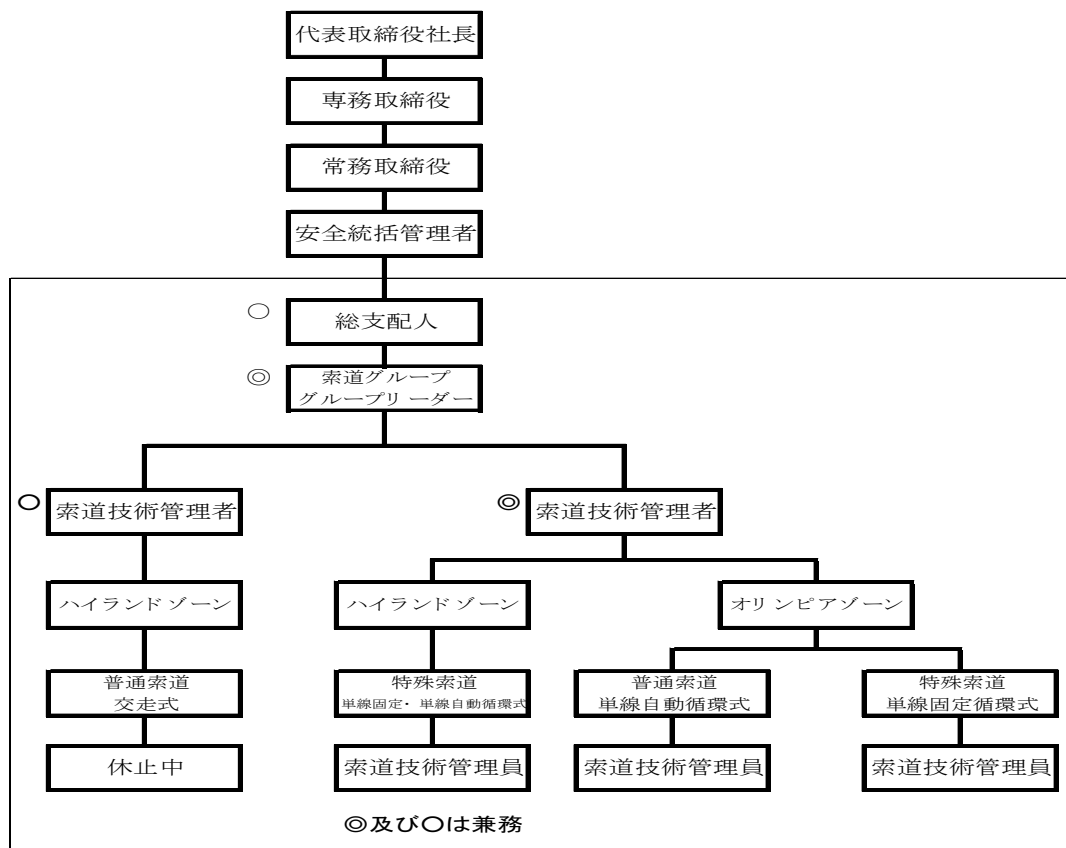
軽微なトラブルは有りましたが、日々、施設の異常に対する変化を見逃さず遅滞無く対応しました、又、乗降時のお客様に対する動静に於いても指差し呼称・声掛けを重視し、大きなご迷惑となる事項は有りませんでした

社内・社外からのトラブル又は事故情報を自ら行動啓発に置き換え、同種トラブルの無い様に朝礼時において注意喚起し、総じて、事故・トラブルの発生は有りませんでした

○ 安全確保に関する体制図

サッポロテイネの索道事業における安全確保に関する体制は、下図に掲げるとおりとしました。

安全確保に関する体制図



輸送の安全の確保に関する管理方法

○ 輸送の安全を確保するための取り組み

1 緊急時対応訓練

サッポロテイネでは今年も、冬シーズン開始前に万一の事故や災害（索道が運転不能となった場合）を想定した救助訓練や、予備原動機の操作訓練、従業員の社内研修を実施し、特に救助関係では手稲消防署・手稲警察署様と合同の訓練を行いました。



平成 23 年 11 月 28 日イトゴンドラ合同救助訓練



平成 23 年 11 月 28 日イトゴンドラ合同救助訓練



平成 23 年 11 月 28 日ペアリフト合同救助訓練



平成 23 年 11 月 28 日ペアリフト合同救助訓練

2 人材教育

- (1) 2011 年 7 月 7～8 日 …… 索道管理者基礎講習を受講しました。
- (2) 2011 年 9 月 12 日 …… 索道技術管理者研修会を受講しました
- (3) 2011 年 11 月 12～13 日 …… スキー場オープンに向けて従業員教育を実施しました。



平成 23 年 11 月 12 日従業員教育 1 日目



平成 23 年 11 月 12 日従業員教育 1 日目



平成 23 年 11 月 13 日従業員教育 2 日目



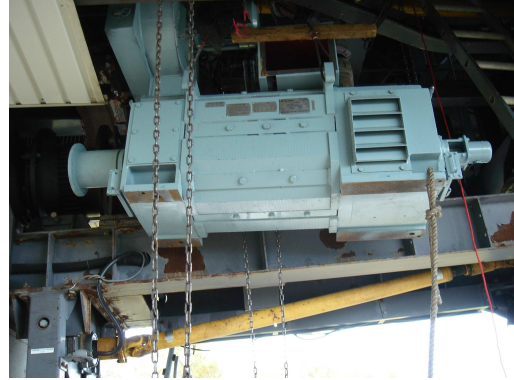
平成 23 年 11 月 13 日従業員教育 2 日目

3 輸送の安全・安心を提供する取り組みについて

(1) パラダイス 1 号リフトの支えい索交換



(2) パノラマ 2 号リフトの主原動機及び冷却ファンモーターのオーバーホール



(3) 聖火台第 1 トリプルリフトのローディングカーペット交換



- (4) 白樺平第 2 リフトの主原動機オーバーホール
- (5) パラダイス 1 号リフトのランプレール張替え交換
- (6) 白樺平第 1 リフト A・B の非常用制動機パッド交換
- (7) 白樺平第 1 リフト A・B の受電設備塗装
- (8) パラダイス 1 号リフトの支柱塗装
- (9) 乗り場・降り場での減速措置、指差し呼称や声掛けサポートを行いました。
- (10) 天候等気象の変化に対する情報を朝礼等にて伝達し注意喚起致しました。
- (11) 運輸局・索道協会の保安情報を回覧し安全意識の向上に努めました。
- (12) グループ各社からのヒヤリ・ハットを朝礼の場にて伝達に安全意識の向上に努めました。
- (13) 本社保安監査室により索道監査が行なわれ、担当官の指摘・指導に基づき改善しました

- (14) 加森観光グループ内にて索道担当者会議を年に2回行い、索道施設の安全のための情報交換と共有化を深め、社内内部監査に基づく施設維持に努めました。



平成23年度加森観光グループ索道担当者会議

第1回会議の様様（平成23年6月15日）

2011年6月15・16日（アートホテルズ札幌）

主な内容

2010年冬期シーズンを終えての訓示（社長・専務）

保安監査室より事故・トラブルの情報の総括

安全マネジメント（重点目標）の結果報告

その他、討議

外部講師による技術研修



平成23年度加森観光グループ索道担当者会議

第2回会議の様様（平成23年11月2日）

2011年11月2・3日（ニセコグランドホテル）

主な内容

2011年冬期シーズンに向けた安全安心の訓示（常務）

社内保安監査結果の報告

索道担当試験の実施状況の報告

その他、討議

ルスツリゾートでの支えい索交換作業視察

○ 索道事故及びインシデントについて

索道事故・インシデント等の発生状況のまとめ

- | | |
|----------------------|--|
| 1 索道運転事故の発生状況 | 普通索道 : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| 2 インシデントの発生状況 | 普通索道 : インシデントの発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 : インシデントの発生はありませんでした。 |
| 3 災害（地震・暴風雪・豪雪）の発生状況 | 普通索道 : 天候不順により、やむを得ず索道の運行を一時又は終日運休とした日が数日ありましたが、お客様の深いご理解により、安全な営業をさせて頂きました。 |
| | 特殊索道 : した日が数日ありましたが、お客様の深いご理解により、安全な営業をさせて頂きました。 |

● ご利用の皆様との連携のお願い

2011年度（2011.4.1～2012.3.31）も無事、無事故で営業を終了することができました。

これもひとえに当社索道運営に対するお客様からの多大なるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2012年度も更に安全管理・機械整備に努め、より一層の安全な索道環境を提供したいと考えております。

ご利用のお客様には安全の為、『索道利用時のおねがい』にご協力をお願い致します。

- 1 乗り方・降り方に、不慣れなお客様は、係員に遠慮なくお申し付け下さい。
- 2 乗降時及び乗車中の転落防止の為、お客様自らもご注意下さい。
- 3 スノーボードには流れ止めを装着し、不慮の事故に備えてください
- 4 空き缶・タバコの吸い殻、その他物品を乗っている索道から投げ捨てないで下さい。
- 5 搬器から飛び降りたり、搬器を揺すったりしないで下さい。
- 6 衣服・携行品他が搬器に引っかからない様に、特に注意して下さい。
- 7 改札時には、係員の指示に従って下さい。
- 8 コース外滑走は、絶対にしないで下さい。

※スキー場には、索道事業運送約款及び、スキー場利用約款、並びにゲレンデ六法等が掲示されております。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

■連絡先

加森観光株式会社 テイネ事業部

サッポロテイネ

Tel : 011-682-6000

Fax : 011-682-8942

e-mail : info@sapporo-teine.com